



ROTARY CLUB OF KASHIWA-NISHI

第2790地区

柏西ロータリークラブ

創立:1975年11月7日 承認:1975年11月24日

会報 第1614号

第1641回 例会【2009.11.6】

会長／金 本 元 章

幹事／小 林 太 時

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？



■柏西ロータリークラブURL.<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL.<http://www.rid2790.jp/2009/>

第1641回例会 2009.11.6

- 1. 点 鐘 金本元章会長
- 1. 会長挨拶 金本元章会長
- 1. 幹事報告 小林太時幹事
- 1. 卓 話 細谷 直 様
- 1. 点 鐘 金本元章会長

会長報告

金 本 元 章 会長



みなさん、こんにちは。

本日は、NECグリーンロケッツクラブGMの細田 直様ようこそ、当クラブにおいて頂きました。のちほど、卓話にてご講演をよろしくお願ひ致します。

しばらく、皆様とはお会いできなかったわけでございます、報告事項も沢山ございますので、少々お時間をいただきますことをお許し下さい。

さて、先に開催されました国際ロータリー第2790地区2009-2010年度年次大会を無事に終えることが出来ました。榎本実行委員長は

じめ、会員の皆様お一人、おひとりのご協力があったからこそ成しえた大会ではなかったでしょうか。反省点もありますが、ホストクラブとしての役割を十分に果たすことが出来たと思います。私自身、印象深い記憶に残る地区大会となりました。会員の皆様には、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

今回、台中港東南扶輪社の訪問に際しまして、日暮委員長はじめ担当委員会の皆様、有志の方々には成田空港の出迎えから地区大会期間中の接待、台風が接近し暴風雨の悪天候にも関わらず、出国手続きを完了して通関するまでお見送りに来て頂きました。帰路についた、会長より御礼のメッセージが届いておりますが、今回の訪問に際し皆様の友情とおもてなしにいたく感激をしましたと最大の賞賛を頂きました、姉妹交流の友好がますます深まる新たな足跡になったと思います。

一昨日の柏RCの例会に参加してまいりました。GSEの安川さんと増谷信一さんと訪問してきました。柏クラブさんの根本会長、幹事のお二人が英語でスピーチされており、各テーブルでも英会話が普通に出ておりました。GSEのリーダーのペギー・ザルチャさんの挨拶に、有意義な例会訪問ができました。滞在期間中で今日の例会が一番素晴らしいと挨拶されましたが、さすがの柏クラブさんですね。この原稿が週報に載る頃は、GSEチームの一行はウイソコンシンの帰路に着いていると思いますが。担当の安川さん、本当に

ご苦労でした。

はやいもので、次年度の準備が始まろうとしています。また、会長選出の仕方といえば、当クラブの昔からの慣例で、入会年度の順番で会長としての要職を務めることが申し送りになっております。次年度の中村佳弘会長エレクト、次々年度の安川武年会長ノミニニーまで、決まっております。また、近く開催されます歴代会長会議の席に於いて安川さんの後の会長ノミニニー候補を発表いたします。会員の皆様は活動計画書を見て頂ければ次は私の番とか、何年後は私の番とかご理解して頂けるかと思ひます。ですから、突然の会長指名というものではありません、どうか思いやりと言う言葉があるなら、こころよくお引き受けをお願いしたいと思います。

おわりに、人間関係の基本にはギブ・アンド・テイクと一般的には考えられていますが、心構えとして またはロータリアンとしてギブ・アンド・ギブが正解なのです。まさに、奉仕の精神であります。

村上先生は遺伝子をONにもっていきたいのなら、ギブ・アンド・ギブの生き方が効果的です。本当に大きなテイクは天から降ってくる。そういうテイクを取りたいのなら、ギブ・アンド・ギブでいくべきです。ギブ・アンド・ギブでやっている人の周りには人が集まってきます。

■例会日／金曜日 12:30~13:30

■例会場／ザ・クレストホテル柏

〒277-0842 柏市末広町14-1

TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

■事務所／〒277-0011 柏市東上町7-18

柏商工会議所会館 505

TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282

E-mail: kashiwanishi@io.ocn.ne.jp

幹事報告

小林 太時 幹事

1. 金本元章会長へロータリー財団管理委員会より“ベネファクター認証状”が届く。



2. 11月のロータリーレート 90円
3. 35周年記念プレザーの個人負担10,000円は近々集金。
4. 10月26日に行われた台中港東南ロータリークラブとの懇談会での内容を議事録として会報へ掲載。
5. 11月29日の周年祭前日28日に台中港東南ロータリークラブのウェルカムパーティーが行われます。22名で来日されるそうですので、出来るだけ多い人数でお出迎えしたいと思いますので、積極的に参加をお願いします。こちらの出欠も回覧の方へ併せてお願いします。
6. 受信
《活動案内》柏RAC

😊 BOX ありがとう!

- ★パートナー誕生日おめでとう!
秋元慶一・秋山弘昭会員
- ★結婚記念日おめでとう!
金本元章会長
- ★写真ありがとう!
岡田・森市・田中・増谷・川和・榎本・水野・安川・勝田・神林・飯合 会員
- ★地区大会ご苦労様でした!
中村ガバナー・金本会長
- ★地区大会無事終了!
榎本洋史会員
- ★GSEチーム東葛エリア滞在無事終了しました!
安川武年会員



地区大会を終わって

地区大会実行委員長 榎本洋史 会員

本大会の次の日は朝から本降りの雨が降っていました。あの冷たい雨が当日だったと思いますとゾッとしました。

お陰様で二日間の地区大会が終わりました。いろいろありました。実行委員長の力不足から皆さんには何かと迷惑をお掛けしました。先ずはお詫び申し上げます。

この大会が成功したのか、問題点が出てくるのかは少し時間が必要かとも思いますが、私としては及第点をあげられるのではないかと考えていますし、また少しは当クラブひいては第10分区の評価を上げたのではないと思っています。

この大会を通じて私なりに、地区自体に、また地区大会のあり方、運営方法、特に会計面で、少々矛盾を感じました。これからは若い人（ロータリアンとしては）を中心にこれらの問題を多に議論していったら良いのではないかと思います。

とも角、この大会にあたって皆さんにご尽力、ご協力戴いた事により心より感謝申し上げます。これを機会に柏西ロータリークラブの結束がさらに強まることを期待し、皆さまが益々ご健勝にてロータリアンとしてご活躍されん事を祈念いたします。

◇今日のお料理◇

小鉢 分葱と白蒟蒻のヌタ和え、ラシ造り 鮎造り、紅白けん
メイン 金目鯛煮付、焼豆腐、焼葱、小芋、小松菜、白髪葱、辛子

食事 鯛赤飯
香の物 あきしぼ漬け、沢庵、セロリたまり漬け
汁物 かき玉汁、若布、芽蕪、笹打葱、七味



✎ 出席報告

会員数	55名
欠席者	11名
河西、金子、榊(か)、榊(隆)、佐藤、染谷、高田、田代(充)、馬場、日暮(誠)、富士川、	
出席率	80%

御礼の挨拶

台中港東南扶輪社 会長 張 志松(ベルト)

中村博巨ガバナー、金本元章会長及び柏西クラブの皆様、私たち台中港東南クラブの訪日団は無事台湾に戻りました。この度、第2790地区大会に参加できて、その上、柏西クラブの熱烈なご歓迎とご招待をお受け致しまして、大変感謝致します。ここでまず御礼を申し上げます。ありがとうございます。

この度第2790地区大会に参加させて頂いて、大会中に中村博巨ガバナー及び金本元章会長が何度も私たち台中港東南クラブのことを紹介して頂いて、本当に感謝致します。私たち訪問団一同は、日本の地に着くと、すぐ柏西クラブの歓迎をお受けして、空港から柏へ向かう途中に、お飲み物から軽食まで色々ご用意して頂いて、まるで自分の家に戻ってきたような気分で、とっても温かく感じておりました。正しく、金本元章会長が仰る通り「私たちは兄弟だから!」。

また、私たちのために様々なお土産を用意して頂いてありがとうございました。その中、特に田代充先生が我々台湾人、我が母語台湾語のために台湾語の絵本を出版して頂いたことに関して、本当に感服感銘致します。訪問団団員8人分の絵本を頂き、ありがとうございます。

それから、空港への出迎え及び見送りに来られ、特に帰国の日に台風の暴風雨にも恐れず、私たちが出国手続きを完了して通関を見送るまで、ずっと傍でお供して頂いて感謝します。米山奨学生達がこの3日間に、私をはじめ、我が訪問団のために通訳をして頂いて、ありがとうございます。あなたたちの情熱に文字で表せないほど心から感謝します。帰国後、地区大会での見聞及び柏西クラブによるご礼遇を是非、台中港東南クラブの例会で皆に報告致します。

最後になりますが、柏西ロータリークラブの益々のご清栄及び田代充先生のご回復を祈り申し上げます。今度は、柏西クラブ授証35周年記念に参加するため、11月28日に再び参ります。その時どうぞ、宜しく願い申し上げます。

御礼の挨拶

台中港東南扶輪社 団長 林 金良(メディスン)

先日第2790地区大会に参加させ、3日間の間、金本会長をはじめ、柏西クラブのご招待をお受けして、心から感謝致します。帰国の途に、台風の暴風雨に直撃されていましたが、しかし、暴風雨の中に置かれていても、私たちの情熱は消されることなく、空港でお互いの友情、姉妹クラブの歴史について延々と語り合いました。窓の外は暴風雨が増していくのに、一方、広い空港ロビーで、私たち姉妹クラブの友情だけが加熱していきました。悪天候の中に、柏西クラブの皆様は通関するまで、ずっと私たちの傍にあって頂きまして、この友情、兄弟愛の深さに感動しました。私たちは、この度のことについて決して一生忘れることはできません。

初めて海外の地区大会に、第2790地区の格調の高さ、大会会場である優雅で美しい校庭、予備室の清潔感及び大会会場の明るさなどに驚きました。校庭に入ってから、大会会場の至るところまで全てホストクラブである柏西クラブ金本会長の心遣いを感じさせ、大会の進行を拝見していても柏西クラブの気配りを体感できました。また、紳士的な中村博巨ガバナーのスピーチ、RI会長代理による国際ロータリーの紹介にも感動しました。唯一残念なことは、筑波大学名誉教授村上先生の講演について、我々にとってあまりにも難しい内容であるので、その間ちょっと欠席させて頂きました。世界的DNAの権威村上教授に大変申し訳ございませんでした。

また、ねこさんは台湾人の母語台湾語を守るため、私財を投じ、有志者を招き、台湾語の絵本を出版したことに感銘致しました。ねこさんの行動はまさにロータリーの精神を行動に移したと存じます。ねこさんに心深くから御礼を申し上げます。それから、一日も早くねこさんのご回復を祈ります。

この3日間、米山奨学生は私たち両クラブの通訳であり、国際交流の懸け橋でもあります。彼女達の気配りに感謝します。

最後、柏西クラブの益々のご清栄及び皆様のご健勝を祈り申し上げます。

台中港東南扶輪社&柏西ロータリークラブ懇談会 議事録

2009年10月26日(月)10:00～13:00 於:ザ・クレストホテル柏

09-10年度2790地区大会に伴い、当クラブの姉妹クラブである台中港東南扶輪社の会員8名が10月24日に訪日して頂き、RI会長晩餐会及び翌日の2790地区大会にご出席頂きました。全3日の旅程の3日目、クレストホテルにおいて、当クラブより10名が参加し下記の議題をそれぞれが確かめ合い、11月29日の当クラブ35周年記念祭への参加を誓い帰路に着きました。以下、懇談会の内容について皆さんにご案内致します。

◎出席者

■台中港東南扶輪社

- ・メディスン (団長)
- ・ベルト (会長)
- ・シモンズ (幹事)
- ・フルーツ (PP)
- ・テツ (直前会長)
- ・サケ (PP)
- ・CM (PP)
- ・グローブ (PP)

■柏西ロータリークラブ

- ・板倉 茂
- ・金本元章
- ・嶋田英明
- ・神林聖光
- ・田代 充
- ・安川武年
- ・日暮 肇
- ・増谷信一
- ・森市直樹
- ・秋元慶一
- ・司会進行: 小林太時
- ・通訳: キュウ イーキ

◆議題1: 記念植樹 (11月28日) について

- ・両クラブで出資し合い、西光院にて実施を正式決定 (予算は後日決定)

◆議題2: 田代充会員発行の絵本について

- ・2000冊の一部を市議として働きかける

- ・国民党の政権下では逆風もあるので台中の6クラブで検討し、学校へ寄贈を検討

◆議題3: 今後の姉妹交流について

- ・今後毎年では互いに負担も大きいので、周年を中心に定期的に交流する
- ・台中港東南扶輪社理事会での決定事項
- ① 柏西RCの5、10年ごとの周年祭には参加をする
- ② 台中港東南扶輪社の5、10周年には柏西RCを招く
- ③ 姉妹クラブ締結の周年祭にはミーティングを行なう
- ④ プライベートで訪台の場合は木曜にぜひ例会へ参加してください
- ⑤ 姉妹クラブ締結30周年には柏西RCをお招きしたい (2011年2月22日)
- ⑥ クーパーさんと染谷正三さんの意思を大切に受け継ぎたい
- ⑦ その他の詳細事項については、毎年理事会で決定します

◆議題4: その他

- ・11月28日の来日の際には、貴重な紹興酒を持参したい
- ・お互いに賞味期限のない友情を持ち続けたい
- ・お互いにリニューアルしたのでクラブ会報も定期的に交換したい
- ・エスカレートしないようお互いに低予算で交流を進めたい
- ・クーパーさんの奥さんが西クラブ会員の健康を祈っています

さらに当クラブ員全員から、地区大会への参加並びにこれにまつわる来日についての感謝の意をお話し、懇談会は終了しました。

卓話

NECグリーンロケッツGM 細谷 直 様



皆さん、こんにちは。

本日、諸先輩方の前で講話という形でお話をさせて頂くのは甚だ恐縮で、今更ながら後悔しておりますが、お引き受けした以上ラグビースピリッツにある前へ前へとと言う、私の恩師であります明治大学ラグビー部監督の北島先生の教えに基づいて、つたない話しではございますが、聞いて頂けますと幸いです。

今日は、私がラグビーから学んだ組織論を話させていただきます。まず、先だって作ってきたDVDを少し見て頂きたいと思います。このDVDは、昨年8月に日本テレビで放送され、テレビ等でお馴染みの経済評論家の財部さんが、ラグビーを通して企業の組織論というテーマを番組で話した事があり、その番組に私も出演させて頂きました。それを見て頂いたのち、続けてお話をさせて頂きたいと思います。

～DVD鑑賞～

ご静聴ありがとうございました。

それでは簡単に私のプロフィールをお話させていただきます。

私がラグビーを始めたのは明治大学に入学してからで、それまではサッカー筋で頑張ってきましたが、北島先生の元でラグビーを始めたく、北島先生に言われたまま布団を持って行きましたら、「お前、本気だったのか!」と。それから私のラグビー人生が始まりました。そして、当時NECがラグビーを強化しようと言う矢先で、運良く私もNECへ入る事が出来ました。

私はこのNEC柏支店において、

営業職を10年しておりました。このエリアの工業団地等を廻り、製造業を中心に活動しておりました。その後チームスタッフへ戻り、採用や戦力などを手がけ、チームディレクターを経て一旦本社へ戻り、一昨年より2年間チームの監督を任せられ、現在のゼネラルマネージャーの職に就いております。

NECの創部は1985年で、今年で24年目になります。日本選手権3回、マイクロソフトカップ1回の優勝をしており、近年は優勝から遠ざかっておりますが、今年もまだゲームが残っているので選手共々諦めずに全力でプレーをしていきたいと思っております。

先ほどの財部さんの話しにもありましたように、日本を代表する企業がラグビーチームを持っており、また、トップリーグに入りたいと頑張っているチームも相当数ありまして、やはり他の企業スポーツとは違う形で、ラグビーと言うスポーツは会社として必要性を感じ、強化を図る企業が少なくないのが現状です。

さて、ラグビーの魅力とは何なのか。まずは、試合が始まると監督はスタンドで見ているだけです。なぜなら、瞬間瞬間の判断と言うのは現場の人間でないと出来ないと言うことです。言い換えれば、答えは現場にしか無いと。その現場で戦っていく為には、戦略が必要不可欠となります。ただし、相手も勝ちたいと踏ん張って来ますので、戦略想定外の事が起きるのです。その際に必要な判断力を持つ者がキャプテンであります。その判断のサポートをする為に、80分間ボールにも触れず、裏方として動く自己犠牲のプレーだけをする選手もおり、その中で取ったトライの瞬間、自分だけのトライだと自己アピールするラグーマンはいないのです。

トライをしたのは確かに自分だ

が、そのトライは自分一人の力ではなく、みんなが取らせてくれたトライだと自覚しているからなのです。それがチームワークの礎になっているのです。

それと、ラグビーはものすごく怖いスポーツです。自分よりも大きい体の男が、真正面からぶつかってくる、その恐怖心との戦いに打ち勝つ強い精神力を持ち合わせていないと勝てないスポーツなのです。それを総称して私は、「自己規律化された人間形成のモデルスポーツ」と言っております。

私が経験して学んだ事は、努力と協力というのは一人一人が努力をして、それが協力と言うチームワークになったときには、「才能」に勝つ!と私は思っております。「成功」と言うのは「才能+成長」であり、「成長」と言うのは「努力と協力」ではないかと考えます。

これがラグビーでよく耳にする「One for all. All for one」～一人はみんなの為、みんなは一人の為～と言う言葉で、自己犠牲が組織においてどれだけ重要な事で、そのスピリットを持った人間がどれだけ組織の中にいるのかと、その人間達の協調性がよりチームを、企業を強くすると言うことをラグビーを通じて学びました。

最後になりますが、私の座右の銘は生前、ラグビー日本代表監督もなされた宿澤さんのおっしゃっていた「勝つことのみが全である」と言う言葉で、その意とするところは、新しい事にチャレンジして成功した時に、そのチャレンジが勝った事の正解になるのだと。だから失敗を恐れずにチャレンジする事が大切であると言っておられたのです。

本日は私のつたない話しを聞いて頂き誠にありがとうございました。

●次回の例会は11月20日(金)です。

クラブ会報委員/榊 かおり・水野 晋治・富田 正雄
渡邊 雅志・田代 健一・秋山 弘昭

欠席報告は、水曜日の正午まで

※食事の無駄をなくする為に協力して下さい。

SAA 田中 一成まで:090-6955-1920